

## 第3回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

日時：令和4年4月27日（水）

18時～19時30分

会場：中野市中央公民館

### <次第>

1 開 会

2 挨拶

3 自己紹介

4 会議事項

(1) 「第2回中野総合学科新校再編実施計画懇話会」まとめ

(2) 各校生徒による学校・学びの紹介

(3) 今後の懇話会の進め方について

(4) 意見交換

5 その他

### <次回の予定>

(1) 第4回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

(日時) 令和4年6月23日（木） 18時～19時30分

(会場) 中野市中央公民館 301講堂

(内容) ・講師をお招きしての今後の「総合学科」についての研修会  
・地域アンケートの内容について 等

(2) 第2回校地検討会議

(日時) 令和4年6月23日（木） 16時30分～17時30分

(会場) 中野市中央公民館

6 閉 会

中野総合学科新校 再編実施計画懇話会 構成員名簿

|    | 区分    | 氏名     | 所属等                       |
|----|-------|--------|---------------------------|
| 1  | 自治体   | 竹内 敏昭  | 中野市 副市長                   |
| 2  |       | 増田 隆志  | 山ノ内町 副町長                  |
| 3  |       | 堀内 敏明  | 中野市教育委員会 教育長              |
| 4  |       | 柴草 隆   | 山ノ内町教育委員会 教育長             |
| 5  | 産業界   | 藏谷 伸太郎 | 信州中野商工会議所 議員              |
| 6  |       | 黒井 悦子  | 山ノ内商工会 女性部部長              |
| 7  | 同窓会   | 斉藤 武美  | 中野立志館高等学校同窓会 副会長          |
| 8  |       | 芦澤 孝幸  | 中野西高等学校同窓会 会長             |
| 9  |       | 下田 悟司  | 中野立志館高等学校 P T A 会長        |
| 10 |       | 藤木 孝則  | 中野西高等学校 P T A 会長          |
| 11 |       | 外山 雄一  | 中高 P T A 連合会 副会長 (中学校代表)  |
| 12 |       | 畔上 元広  | 中高 P T A 連合会 (小学校代表)      |
| 13 |       | 磯野 まり  | 小布施中学 P T A 副会長           |
| 14 | 学校関係者 | 新津 英人  | 中野立志館高等学校 校長              |
| 15 |       | 森角 太一  | 中野立志館高等学校 教諭              |
| 16 |       | 弓削 弥生  | 中野西高等学校 校長                |
| 17 |       | 藤澤 純子  | 中野西高等学校 教諭                |
| 18 |       | 黒岩 徳治  | 中野・下高井校長会 副会長 (豊田中)       |
| 19 |       | 田中 和幸  | 中野・下高井校長会 会長 (延徳小)        |
| 20 |       | 川本 修一  | 上高井郡・須坂市校長会 中学校副会長 (小布施中) |
| 21 | 学識経験者 | 大日方 悦夫 | 元県立高等学校長                  |
| 22 | 地域    | 直江 崇   | 北信地域振興局 局長                |
| 23 |       | 小林 妙子  | 山ノ内町教育委員会教育コーディネーター       |
| 24 | 生徒    | 稲田 結矢  | 中野立志館高等学校生徒会 会長           |
| 25 |       | 久保田 柚来 | 中野立志館高等学校生徒会 副会長          |
| 26 |       | 大浦 日南乃 | 中野西高等学校生徒会 会長             |
| 27 |       | 久保 夢希  | 中野西高等学校生徒会 副会長            |

事務局

| 中野立志館高等学校 |  |    | 中野西高等学校 |    | 高校再編推進室 |                  |
|-----------|--|----|---------|----|---------|------------------|
| 山崎 巖      |  | 教頭 | 宮尾 久枝   | 教頭 | 山岸 明    | 主幹指導主事           |
| 上島 豊      |  |    | 遠藤 邦彦   |    | 佐野 浩一郎  | 主任指導主事<br>(中野担当) |
| 湯本 淳一     |  |    | 中村 大祐   |    |         |                  |
| 三澤 政俊     |  |    | 村田 淳    |    |         |                  |
| 森角 太一     |  |    | 藤澤 純子   |    |         |                  |

## 第2回 中野総合学科新校再編実施計画懇話会まとめ

|                     |   |  |    |
|---------------------|---|--|----|
| <b>日時</b>           | 令和4年(2021年)2月21日(月曜日) 18時00分～19時30分   |  |    |
| <b>場所</b>           | Zoomによるオンライン開催  |  |    |
| <b>出席<br/>(敬称略)</b> | 竹内敏昭, 増田隆志, 堀内敏明, 芝草隆, 藏谷伸太郎, 黒井悦子, 芦澤孝幸, 下田悟司, 藤木孝則, 吉家充, 松橋潤, 新津英人, 森角太一, 宮原弘匡, 清水彩乃, 清水恒善, 山崎吉治, 川本修一, 大日方悦夫, 直江崇, 堀米ひろみ, 稲田結矢, 久保田柚来, (以上23名) |  |    |
| <b>欠席<br/>(敬称略)</b> | 斉藤武美, 大田エリ, 大浦日南乃, 久保夢希 (以上4名)  | <b>傍聴者</b>                             | 4名 |
| <b>事務局</b>          | 中野立志館高校   | 堀内教頭(事務局長), 上島教諭, 中谷教諭, 三澤教諭, 森角教諭     |    |
|                     | 中野西高校   | 宮尾教頭(副事務局長), 遠藤教諭, 中村教諭, 木村教諭, 清水教諭    |    |
|                     | 県教育委員会  | 駒瀬高校再編推進室長, 上原主幹指導主事, 高野担当係長, 佐野主任指導主事 |    |
| <b>当日資料</b>         | 次第, 第1回懇話会まとめ, 校地検討会議について, 総合学科についての研修会資料   |  |    |

### 会議事項

- (1) 第1回懇話会まとめ
  - ・「キャリアデザイン高校」について 佐野主任指導主事
- (2) 「校地検討会議」について
- (3) 総合学科についての研修会
  - ① 総合学科の概要 上原主幹指導主事
  - ② 「産業社会と人間」について 中野立志館高校 三澤教諭
  - ③ 質疑応答

### 研修会概要、質疑応答(要旨) (⇒県教委)

#### 【総合学科の概要】 (詳細は会議資料参照)

- ・総合学科はニートや無目的進学者の増加を背景に、思い切った教育課程の弾力化や学校と地域の結びつきを重視し偏差値教育の打破を掲げて1994年度より導入され、令和2年度現在全国に381校が設置されている。
- ・総合学科は単位制高校で、学校ごとに特徴ある学習系列が設定され、共通科目と専門科目の中から自己の進路や興味関心に合わせて科目を選択できるという特色がある。科目選択に当たっては科目選択検討会議が持たれ、担任以外の教員からの指導体制も充実している学校がある。
- ・主体性を重視した学びや地域と連携したキャリア教育が行われている。
- ・ライフキャリア教育を重視し、キャリアアンカー(自分の根っこ)を育成する。
- ・1年次に履修する「産業社会と人間」では社会への関心と職業への意識を高め、総合学科での学びの土台となる。1年間のまとめとしてキャリアプランを作成し、成果発表会を行う。
- ・進路状況は大学・短大進学、専門学校進学、就職がそれぞれ30%前後で、ほぼ同じ割合である。
- ・卒業時意識調査では総合学科で学んだことについて8割の生徒が有意義であったと回答している。
- ・中学生・保護者の総合学科に対する理解度をさらに高めることが総合学科の発展のために重要である。

#### 【産業社会と人間】

- ・変化の激しいこれからの社会に求められる資質・能力を育むため、自分の力で考えて行動する力を育成する。
- ・「産業社会と人間」で主に学ぶこと ①職業と生活 ②産業の発展と社会の変化 ③進路と自己実現
- ・「産業社会と人間」で重視していること ①自分の力で考えること ②話し合いに協力すること ③意見をまとめること ④わかりやすく発表すること ※1年間の学びを成果発表会で発表
- ・3学期には1年間の学びをもとにキャリアプランを作成し発表する。2、3年次の選択科目を考える。

#### 【構成員から出された質問】

- ・総合学科での学びに対する満足度が8割なのは、普通科や職業科と比べて高いのか。

⇒普通科や職業科では同様の調査が行われていないため比較ができないが、総合学科での満足度8割は高いのではないかと。

- ・総合学科での中途退学率はどのくらいか。一般的に近年不登校生徒が増加しているため心配である。  
⇒中途退学率は専門科よりは少ないが、普通科よりは多い。普通科よりも多いのは専門学科から転換しているためと思われる。単位制をとっており、学年制でないため基本的に原級留置がなく退学は少ない。

### その他

#### 【次回】

(1) 第3回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

日時：令和4年(2022年)4月(予定)18時00分～19時30分

会場：中野市中央公民館

内容：各校生徒による学校紹介 他

(2) 第1回校地検討会議

日時：令和4年(2022年)4月懇話会前に開催予定 16時30分～17時30分

会場：中野市中央公民館

## 第2回中野総合学科新校再編実施計画懇話会 構成員の皆様からのご意見・要望

高校再編推進室

| 項目   | 質問・意見・要望  |
|--|---|
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">「総合学科」についての疑問点等</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生の時に自分の将来を考えて選択科目を決める訳ですが、その後ほかの分野に進みたいとなった際に途中から変更が出来る事は可能になるのでしょうか。</li> <li>・県内に6校ある総合学科設置校のうち、市立長野は他5校と進路状況が大幅に異なっているが、その主な要因は何か。</li> <li>・「産業社会と人間」は、全ての総合学科で学ぶとの説明があったが、その内容や学びの目的も全校において同一か。</li> <li>・単位制高校（全日制）と総合学科高校の違いは何か。</li> <li>・総合学科の理念やよさ、可能性を知ることができて大変よかったです。地域に1校のみとなる高校が総合学科になるということの不安はやはり拭いきれません。</li> <li>・懇話会でも質問させていただきましたが、現在長野県下の総合学科の高校の中退者の割合は普通学科、専門学科と比べて多いのか少ないのか？ということと、総合学科の8割の満足度が果たして他の学科と比べて同じ程度なのか高いのか低いのかといったことも知りたいと思いました。（ご回答いただいたので結構です）</li> <li>・成果や魅力はたくさん説明していただきましたが長野県の総合学科の課題は最後のスライドにありましたが、総合学科のこれまでの課題がどのように総括され（改善され）新しい総合学科として構想していくのか知りたいと思いました。</li> <li>・研修会資料には、P16改善点に対する意識、P17成果、P18課題ということでアンケート調査等に基づきまとめてありますが、県として総合学科高校のメリットとデメリットはどのように理解しているのでしょうか。</li> <li>・県内の総合学科高校において、カリキュラム（教育課程）については生徒の進路に合わせて作られているのでしょうか。生徒は本当に自分の将来を考えて科目を選択できているのでしょうかまた、選択できる体制になっているのでしょうか。それに対応する職員数は確保されているのでしょうか。</li> <li>・中野立志館高校は就職率が高く地域に貢献できる卒業生を輩出してきておりますが、進学に舵を取りすぎると卒業後に地域に残る生徒が少なくなってしまう心配もあります。県の政策として、再編整備計画と若者定住政策をどのように結び付けていくお考えなのかお伺いいたします。</li> <li>・中野新校にどのようなニーズを持った生徒が学ぶと想定したらよいのでしょうか。学校像や生徒の選択の方法が、現状と再編後で一致する必要はないと思いますし、旧第2通学区+近隣で広域的に選択肢を用意するということがあります。そのうえでまずは、現在の中野西と立志館の役割を併せて担うもの…となると卒業後、就職する者も進学する者も多数おり、それこそ多様なニーズに応える必要があることとなります。</li> <li>・総合学科誕生から30年近くがたち、長野県でも規模等が異なる5校の実績がある現在、ご説明いただいた「第4次報告」の期待や理念に照らした現状の評価はどうでしょうか。専門学科からの変更が多いとのお話でしたが、専門学科との比較だけでなく、普通科と比べてどのような長所、短所があるのでしょうか。言い換えれば、社会に直接出ていく上で、一方、進学する上でどうでしょうか。</li> <li>・課題があるとすれば、それをどう克服していくかというアプローチになると思います。さらに言えば、「普通科+総合学科」（あるいは「普通科+総合技術高校」とどちらが望ましいのか。ということがクリアになると良いと思います。</li> </ul> |

どのような総合学科を望むか

- ・自ら考え、進んで行動し、責任を持って変化していく力（＝エージェンシー）の育成を一層図っていく事が大切であると感じました。
- ・地域と連携し地元で活躍する人材の育成
- ・この地域全体を学び舎とし住民が積極的に授業に参画し地元の企業や産業と結びつく学校。
- ・探究のための探究でなく、地域の課題解決のための探究となるような地域との連携。
- ・普通科がなくなることへの不安払拭のための進学希望のニーズにも応えられる学校。
- ・個人のやりたい事を尊重できる総合学科。
- ・就職、専門学校に進学、大学への進学など多様な生徒のニーズに応えるものであること。より広域で生徒の選択肢を用意するという事も合わせながら、地域の生徒自身を起点に、そのニーズに（中間をとった妥協ではなく、特性を生かして）最大限応えられるものであって欲しいと思います。
- ・専門性とキャリアデザインについてご説明の中に「高度な専門性では専門学科に劣る」という課題が示されていましたが、社会の高度化等にかんがみて、高校の3年で社会の即戦力になるスキルを身に着けること自体が困難なようにも思います。その職に自分が付くことがどういうことなのか（必要なスキルはこういうこと、ということも含まれますが）、その自分、将来の自分をイメージできること、そして選択できることが重要な様に思います。そういう意味では「キャリアデザイン」がしっかりできるということに軸足を置くのは良いことと思います。とは言え、例えば「財務諸表が読める」のような有用で汎用性の高い、あるいはキャリアの初期に必要なスキルは身に着けられると、本人の将来のためにも自信のためにも良いですね。
- ・進学する者であっても、将来のなりたい自分を描いて高校・大学を送ることはたいへん重要だと思います。ただ、そこにどの程度の時間・エネルギーをかけるか、は個人差があると思います。大まかなイメージや希望は持つにしても、あまり時間をかけずに進学を目指す。ということも現実的にはあると思いますし、こうした「進学希望」の生徒が、普通科に進学した者に比べて不利にならない。そんな総合学科ができると良いと思います。
- ・キャリアデザイン高校という構想にある総合学科高校の理想を高めた姿を具体化して中野の地にふさわしい新しい総合学科像を具現化していただきたい。これまでの県内の総合学科だけでなく、県外の総合学科の事例なども参考に総合学科のメリットを最大限に生かした新しいイメージの学校づくりを期待したい。総合学科の中で今日的課題の探究や普通科目の学びをより充実させ、これまで以上に四年制大学等への進学希望を実現するシステム構築を実現していただきたい。

|                            |   |
|----------------------------|---|
| <p>「地域連携」<br/>どのようなことが</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地域の基幹産業である「農業」と「観光業」を中心に、地元への就業（進学後の就業も含めて）に結びつく連携をお願いしたい。また、新校が就業後の学び直しの拠点としても機能することを期待する。</li> <li>・積極的な職場体験やインターンシップにより、具体的に自分の進路を決定していく取り組みを地域のご協力の下さらに広げていけると良いと思います。</li> <li>・ボランティア（清掃、募金など）。</li> <li>・「探究的な学び」を進めるうえで、地域（課題等）を題材にPBL等の実施。生徒にとっては、リアルな形で学びを深めていただけるのではないかと期待され、生徒にも地域にも望ましいと思います。さらに、地域にとっても刺激になり、フィードバックできるといったメリットも考えられます。</li> <li>・新校は地域の高校として、今後はさらに地域に支えられて存在できる高校となっていくと考えられるので、行政・大学・企業・商工会議所・小中学校などと連携がはかれれば良いと思います。中野西高校が開校当時から行ってきたクリーンオリエンテーリングは地域をきれいにしながら、地域を知り、地域をめぐる行事なので、さらに発展させて地域連携ができれば良いと考えます。</li> </ul>                  |
| <p>どのようなことを期待</p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等教育機関がない当地域にとって、地域住民の生涯にわたる学びの拠点として親しまれる学校となっていたきたい。</li> <li>・一人ひとりの自己実現の場、進路決定の場として夢や希望を語り合える学校として広く認知されていくことを望みます。</li> <li>・総合学科の特徴をフル活用した新校。</li> <li>・中野市で唯一の高校になってしまうので、中野西高等学校と中野立志館高等学校のそれぞれの特色の良いところを継承しながら、少子化が今後も進む将来においても存在意義のある再編統合によって地域の中学生にとって、新たな魅力を感じる新しい高校になってほしい。</li> </ul>  |
| <p>その他の要望・意見</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校進学を考える際に偏差値を考慮して選択する方が多いと思うので、総合学科の魅力や教育内容を周知していく活動も必要ではないでしょうか。</li> <li>・総合学科としての先進的な取り組み（公私立問わず、他県、他国の取り組み）又はキャリアデザインに関わっての先行例を学びたい。一部の方の視察の機会を設けたりやオンラインでつなぐなどして今ある総合学科の枠にとらわれない新しいカタチを探っていきたい。</li> <li>・1回目の懇談会の際に「キャリアデザイン高校」についてご説明いただきましたが、「キャリアデザイン高校」の位置づけについて伺います。再編・整備計画（二次）P3に「総合学科高校、（中略）等については、各校種の特徴や魅力が明瞭となる呼称を検討していく。」とある、「総合学科高校の長野県としての呼称」という位置づけと理解して良いのでしょうか。あるいは中野新校のみの呼称という位置づけでしょうか。</li> <li>・ユネスコスクールは県下で4校（中野西・長野西・学園長野・上田西）しかなく、新たに申請してもなかなか認定されないのので、新校でもぜひ継続していただきたい。持続可能な社会に貢献する生徒を育成するESD教育は今後さらに重要になり、新校の大きな特色になりうると思います。</li> </ul> |

## 意見集約(まとめ)

### ○ 多様な生徒のニーズに応える→(総合学科 大短進学・専門進学・就職が1/3)

↑

- ・進学に向け→不安→進学に対応する体制作り
- ・逆に進学に舵を切りすぎても地域人材の育成に不安
  
- ・生徒の希望に沿う科目選択(カリキュラム作り)、科目選択の厚いサポート体制の構築
- ・総合学科の課題の克服→課題の洗い出し、新校で改善した体制
- ・主体的に行動する力、変化に対応する力などの育成

### ○ 地域の学校 学び直しや、授業に参画し地域の学びの拠点になる学校

- ・地域との連携 幼保小中企業一貫した連携
- ・探究 地域課題の解決をするPBL
- ・進学、就職ともに自分を描いて進むことが大切「キャリアデザイン」の形成→自己実現を
- ・地元産業「農業」「観光」の学びも入れてもらいたい

### ○ 魅力ある新校

- ・現在の学び、ユネスコスクールの継承(ESD教育)
- ・地元の中学生に新たな魅力を、先進的な取組の導入



## 「中野総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会」

高校再編推進室

| 年度   | 月・日                              | 懇話会・校地検討会議    | 内 容   | 事務局会議                   |
|--|----------------------------------|---------------|---|-------------------------|
| 令和3年度  | 10月～<br>11月                      |               | 構成員委員依頼   | <b>第1回会議</b><br>事務局の体制等 |
|  | 12月9日                            | <b>第1回懇話会</b> | ○「県教委より説明」<br>・懇話会趣旨 ・新校のイメージ   |                         |
|  | 2月21日                            | <b>第2回懇話会</b> | ○オンライン（ZOOM）による開催<br>・校地検討部会設置 承認<br>・総合学科についての研修   | <b>第2回会議</b>            |
| 令和4年度<br>（2022年度）  | 年に6回ほど<br><br>開催予定               |               | ○生徒による各校の紹介・学びについて<br>○講師による講演（総合学科について）<br>地域からの意見聴取の内容について<br>○中野・山ノ内自治体・商工会によるプレゼン<br>地域からの意見のまとめ<br>○新校のイメージづくり<br>○新校のイメージづくり<br>○新校のイメージづくり<br>○活用する校地・校舎について |                         |
| 令和5年度<br>（2023年度）  | 2回ほど                             |               | ○「再編基本計画」について   |                         |
|  | 開催予定                             |               | ○「再編基本計画」について   |                         |
|  | 教育委員会定例会にて ➡ 「再編基本計画」 <b>確 定</b> |               |   |                         |
| <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="margin: 0;"><b>県議会で同意</b></p> <p style="margin: 0;">新校開校まで随時（3～4回程度）開催予定</p> </div> <div style="font-size: 2em;">↓</div> </div> |                                  |               |   |                         |

新 校 開 校

# 第3回 中野総合学科新校 再編実施計画懇話会

令和4年（2022年）4月27日  
中野市中央公民館



学び応援キャラクター「陸州なび助」  
©長野県教育委員会発行なび助

1

## ◆第3回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

### 【本日の次第】

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 自己紹介
- 4 会議事項
  - (1) 第2回中野総合学科新校再編実施計画懇話会まとめ
  - (2) 各校生徒による学校・学びの紹介
  - (3) 今後の懇話会の進め方について
  - (4) 質疑応答
- 5 その他
- 6 閉会



2

## ◆第3回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

1 開 会

2 挨拶

3 自己紹介（代わられた方のみ）



3

## ◆第3回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

4 会議事項

(1) 第2回中野総合学科新校

再編実施計画懇話会まとめ



4

## 第2回懇話会で出された質問・意見

### (第2回オンラインでの懇話会後のアンケート結果)

#### 意見集約 (まとめ)

- ・進学に向け→不安→進学に対応する体制作り → 進学
  - ・逆に進学に舵を切りすぎても地域人材の育成に不安 → 就職
- 両輪

#### ○ 生徒の多様な生徒のニーズに応える

総合学科

- ・生徒の希望に沿う科目選択(カリキュラム作り)
- ・幅広く設置された科目の中で、自分で選択するための厚いサポート体制の構築
- ・総合学科の課題の克服→課題の洗い出し、新校で改善した体制
- ・主体的に行動する力、変化に対応する力などの育成

## 第2回懇話会で出された質問・意見

#### ○ 地域の中での高等学校の重要性

学び直しや、授業に参画し地域の学びの拠点になる学校

- ・地域との連携 幼保小中企業一貫した連携
- ・探究 地域課題に取り組み、解決に向かうPBL
- ・進学、就職ともに自分を描いて進むことが大切  
「キャリアデザイン」の形成⇒自己実現、レジデンス(回復力)、対応力の育成
- ・地元産業「農業」「観光」の学び⇒地元の特色の見直し、継続

開かれた学校

#### ○ 魅力ある学校

- ・専門性の学び、ユネスコスクールの継承(ESD教育)
- ・地元の中学生に新たな魅力を発信、総合学科として先進的な取組の導入

## ◆第3回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

### 4 会議事項

#### (2) 各校生徒による学校・学びの紹介

- ・ 中野西高校
- ・ 中野立志館高校



7

## ◆第3回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

### 4 会議事項

#### (3) 今後の懇話会の進め方について

#### (4) 意見交換



8

## ◆第3回中野総合学科新校再編実施計画懇話会

### 5 その他

【次回の予定】

- ◆日 時：令和4年6月23日（木）
- ◆会 場：中野市中央公民館 301講堂
- ◆内 容：
  - ・講師をお招きしての今後の「総合学科」についての研修会
  - ・地域アンケートの内容について

### 6 閉 会



# 長野県中野西高等学校 学校紹介

中野西高等学校37期生徒会

中野西高校は**1984年**（昭和**59年**）に開校しました。

本校のシンボルは「イヌワシ」

イヌワシのように誇り高く、自主性のある力強い人間になってほしいという意味がこめられ、校歌にもイヌワシが登場してきます。



本校の校歌はジブリ作品にとって欠かせない久石譲さんが作曲を手がけています。



「イヌワシの歌」

作詞：丸山 健二

作曲：藤澤 守 (久石 譲)

- |   |   |
|---|---|
| <p>1.<br/>高く飛べ 山を越えるまで<br/>翼雄々しく 強く羽ばたけ<br/>群れることはない 諂うことはない<br/>夢は遥か 誇りは高く<br/>ああイヌワシが<br/>若きイヌワシが飛ぶ</p> | <p>2.<br/>高く舞え 海が見えるまで<br/>光る眼差し 雲を貫け<br/>逃げることはない 振り向くことはない<br/>明日は彼方 理想は高く<br/>ああ イヌワシが<br/>若きイヌワシが舞う</p> |
|---|---|



学校の校訓は、、、

「創造、探究、友愛」





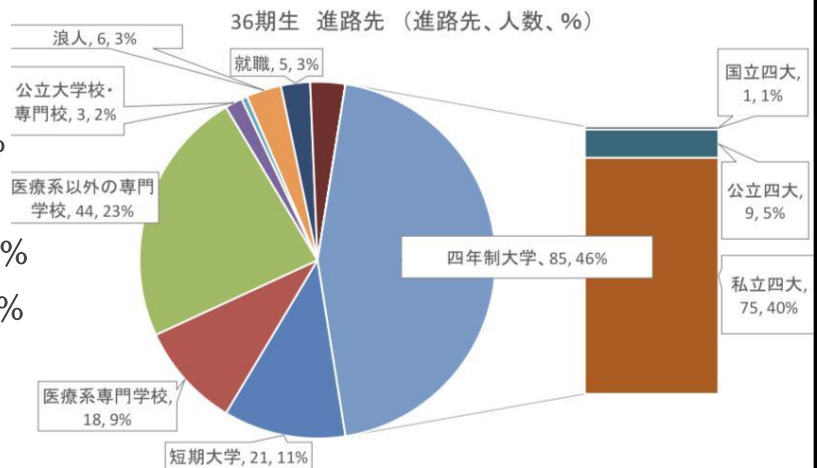
## 全日制普通科

- 生徒数 男子**242**名、女子**296**名 計**538**名
- 私服通学



## 進路状況 36期生(令和3年度卒)

- 国公立大学 6%
- 私立大学 40%
- 短大 11%
- 医療専門学校 9%
- 上記以外の専門学校 23%
- 公立大学校・専門学校 2%
- 浪人 3%
- 就職 3%
- その他 3%



## ユネスコスクール

2015年（平成27年）に県内高校初のユネスコスクールに承認され、ESDの拠点校となりました。

**ESD（Education for Sustainable Development）**とは世界の様々な分野の課題を自分のこととしてとらえ、新たな価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。



## COL(クリーンオリエンテーリング)

開校当初から行われている中野西高校独自の、伝統ある行事です。ゴミ拾いをしながら、中野市の魅力を知ることができます。



# ボランティア活動

ABMORI

冬囲いのお手伝いin一本木公園



## フェアトレードとは？



コーヒー豆などを公正な価格でやり取りすること

# 珈琲倶楽部



2017年に有志で結成された部活。  
 現在、おごっこフェアや市役所  
 販売を通じて、  
 ”フェアトレード”の考え方を  
 広めるために活動している。

## 珈琲倶楽部



## 参加したイベント

おごっそ  
フェア

斑尾登山

市民公民館での  
販売



## 海外の学生との交流

姉妹校 台湾 高雄市立前鎮高級中学 2017年姉妹校協定



## 探究活動

1年生…自分の気になる話題について

2年生…大きく5つの分野に分かれて活動

- A.環境・自然・科学
- B.イベント・暮らし・子どもの育成・COL
- C.福祉・健康・衛生
- D.国際関係・政治経済・異文化理解
- E.地方自治・地域の歴史・防災・平和学習

## 1年次の探究



テーマ

「応援による運動パフォーマンスの向上」

仮説

運動中に応援されると運動パフォーマンスが向上する。

# 先行研究

2年前、富山県立氷見高校ハンドボール部で無観客の前半戦と、観客を入れて応援されている状態での後半戦で、選手のパフォーマンスに違いがあらわれるのかを計測したところ運動量が上がっていることが分かった。

その数値は、 **20%UP**

文献： 観客に応援されることで選手の運動量が約20 ... - PR TIMES



## 調査方法

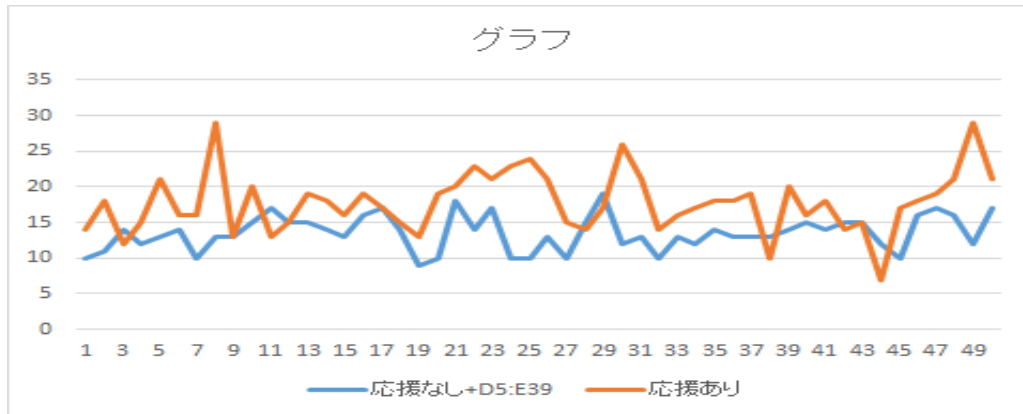
### ※バスケのフリースローで実験

対象者：1年生バスケ未経験者男子8人

1. フリースローを50本ずつ打ち、応援されていない時の数値を計測
2. フリースローを50本ずつ打ち、**応援されている**時の数値を計測
3. 1・2の数値を比較



## 実験結果



応援することでシュートの成功本数が約5%増加した

## 考察とまとめ

- わずかにパフォーマンスの向上が見られたが、期待していた程の結果は得られなかった。
- 原因  
フリースローが応援の影響を受けにくい種目だったと考えられる。
- 今後、応援の影響を受けやすいと思われる種目(持久力系など)をいくつか選び、実験の人数を増やして検証していきたい。



## 2年次の探究

C. 福祉・健康・衛生グループ

テーマ

「音楽を聞くとパフォーマンスは向上するのか」

仮説

曲(曲調)によって運動パフォーマンスは変わる

# ハローアルソン フィリピン医療ボランティア

**歯ブラシ回収箱** 「ハロアル」は歯ブラシ1本でできるボランティア！  
フィリピン医療を支える会「ハローアルソン！」



フィリピンでは医療に費用がかかるため、歯ブラシが少なくて困っている。そこで日本から歯ブラシを寄贈する活動が始まりました。歯ブラシは世界中に  
必要なアイテムを日本でも販売して「ハローアルソン！」という活動をしています。歯ブラシの集まり場所「ハロアルソン！」をぜひご覧ください。

**歯ブラシ回収箱** 「ハロアル」は歯ブラシ1本でできるボランティア！  
フィリピン医療を支える会「ハローアルソン！」

**回収品目**  
歯ブラシ・せっけん・タオル  
(不要品・破品は持ちません)

〒338-0000  
東京都西武池袋線浦和駅西口224-22-79  
東京都入船地区 公益財団法人  
TEL 0297-37-3812  
<http://helloalson.net>



ボランティアで活動に費用がかかる場合、活動費がかかります。その費用は活動費にのみならず、活動費の管理費を別途と、費用が別途に  
必要なアイテムを日本でも販売して「ハローアルソン！」という活動をしています。歯ブラシの集まり場所「ハロアルソン！」をぜひご覧ください。



探究Cグループ 福祉・健康・衛生

## 回収した生活物資



## 主な行事は、、、

4月 新入生歓迎会  
クラブ結成式

COL

5月 生徒総会

6月 クラスマッチ

ABMORI

7月 翔舞祭

9月 生徒総会  
修学旅行

10月 クラスマッチ

生徒会役員選挙

11月 生徒総会

12月 文化展

2月 3年生を送る会

37期生徒会スローガン

**STAY GOLD**

～共に創る輝く青春～

生徒一人ひとりが輝けるものに！

生徒会最大行事... 《翔舞祭》

1日目 開会式、**体育祭**



2日目 **音楽祭**、一般公開準備



3日目 一般公開、中夜祭

4日目 一般公開、閉会式、後夜祭（花火）



翔舞祭オリジナルキャラクター「わしお」

## クラス企画

一年生 展示

二年生 アトラクション

三年生 劇



## シトラスリボン

社会福祉協議会の活動に協力して校内に作成したリボンを配布しました。



## あしなが募金

災害や病気、自死遺児、障がいなどで親が働けない子供への支援を行っている、あしなが育英会への募金活動を行いました。



## 部活動紹介

### 運動部

- ・ 硬式野球
- ・ サッカー
- ・ 陸上
- ・ ソフトボール
- ・ バレーボール
- ・ テニス
- ・ バスケットボール
- ・ バドミントン
- ・ 卓球
- ・ 水泳
- ・ 弓道

### 文化部

- ・ ウィンドアンサンブル
- ・ ダンス
- ・ 美術
- ・ 茶道
- ・ ESD倶楽部
- ・ 演劇
- ・ 文芸
- ・ 調理・被服
- ・ 合唱



中野西高校には様々な誇れる行事や活動があります  
ご清聴ありがとうございました。



# 中野立志館高等学校 学校紹介



## 令和3年度 生徒会活動について

## 令和3年度生徒会活動報告

### 生徒会スローガン

# 『初志貫徹』

## 総合体育大会壮行会（4月28日）





## 第13回志輝祭（7月2日～4日）

### 1日目 開会式・校内祭



## 第13回志輝祭（7月2日～4日）

### 2日目 体育祭・校内祭



# 第13回志輝祭（7月2日～4日）

## 2日目 校内祭



# 第13回志輝祭（7月2日～4日）

## 3日目 クラス展示



## 秋のクラスマッチ（10月8日）



## 総合学科について

## 自分だけの学習計画

科目「産業社会と人間」

1年次

自分を知り

自分を試し

自分を創る

自分の未来をデザイン

自分の進路実現のための学習計画をつくります。

2～3年次



多様な進路

大学

短大

専門学校

就職

### 人文科学系列 (文系)

国語表現 古典A 古典B 評論文読解  
小論文 日本史B 地理A 地理B 東  
洋史研究 政治・経済 時事問題  
コミュニケーション英語Ⅱ コミュニケーション英語Ⅲ  
英語表現Ⅱ 英語会話 基礎英語  
英文読解 中国語 韓国語 音楽Ⅱ 音楽Ⅲ  
演奏表現Ⅰ 演奏表現Ⅱ 美術Ⅱ 美術Ⅲ  
造形基礎 実材造形Ⅰ 実材造形Ⅱ  
書道Ⅱ 書道Ⅲ 生活の書 実用ペン字



### 令和3年度の カリキュラム

### 生産技術系列

実習 製図 情報技術基礎 生産システム技術  
機械工作 機械設計 原動機 電気基礎  
電気機器 電力技術 電子回路 建築構造  
建築計画 建築構造設計 建築施工 測量  
土木基礎力学 土木施工 電気実習  
課題研究 植物バイオテクノロジー 生物活用



### 生活科学系列

トレーニング 競技スポーツ  
ニュースポーツ 子どもの発達と保育  
ファッション造形基礎 服飾手芸  
フードデザイン 調理 社会福祉基礎  
介護福祉基礎 コミュニケーション技術  
生活支援技術 介護総合実習  
こころとからだの理解



### 自然科学系列 (理系)

数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学B 基礎数学  
数学研究A 数学研究B 数学研究C  
数学研究D 数学研究E 物理基礎  
物理 化学基礎 化学 生物基礎  
生物 地学基礎 地学 生物研究  
探究生物



### 商業実践系列

ビジネス基礎 ビジネス実務  
マーケティング 商品開発  
広告と販売促進 ビジネス経済  
経済活動と法 財務会計Ⅰ 財務会計Ⅱ  
原価計算 情報処理 ビジネス情報  
簿記 電子商取引 プログラミング  
秘書事務 ビジネス情報管理  
信州の観光 総合実践 課題研究 情報  
と問題解決 ICT基礎



## 令和3年度のカリキュラム

| 単位      | 1    | 2 | 3    | 4 | 5    | 6 | 7                    | 8                            | 9   | 10 | 11      | 12 | 13 | 14           | 15 | 16                      | 17 | 18           | 19 | 20 | 21    | 22 | 23   | 24 | 25    | 26 | 27      | 28          | 29          | 30 |  |             |  |
|---------|------|---|------|---|------|---|----------------------|------------------------------|-----|----|---------|----|----|--------------|----|-------------------------|----|--------------|----|----|-------|----|------|----|-------|----|---------|-------------|-------------|----|--|-------------|--|
| 1<br>年次 | 国語総合 |   |      |   | 現代社会 |   | 数学Ⅰ                  |                              | 数学Ⅱ |    | 科学と人間生活 |    | 体育 |              |    | 音楽Ⅰ<br>美術Ⅰ<br>書道Ⅰ       |    | コミュニケーション英語Ⅰ |    |    | 英語表現Ⅰ |    | 家庭基礎 |    | 社会と情報 |    | 産業社会と人間 |             | L<br>H<br>R |    |  |             |  |
| 2<br>年次 | 現代文B |   | 世界史A |   | 数学Ⅱ  |   |                      | 物理基礎<br>化学基礎<br>生物基礎<br>地学基礎 |     | 体育 |         | 保健 |    | コミュニケーション英語Ⅱ |    | 進路に応じた選択科目<br>(10~14単位) |    |              |    |    |       |    |      |    |       | 総合 |         | L<br>H<br>R |             |    |  |             |  |
| 3<br>年次 | 現代文B |   | 日本史A |   | 体育   |   | 進路に応じた選択科目<br>(22単位) |                              |     |    |         |    |    |              |    |                         |    |              |    |    |       |    |      |    |       |    |         |             |             | 総合 |  | L<br>H<br>R |  |

## 生活科学系列

## 時間割

### 生活技術

|    | 月      | 火       | 水          | 木         | 金          |
|----|--------|---------|------------|-----------|------------|
| 1限 | 実用ペン字  | 日本史A    | 政治・経済      | 介護総合演習    | こころとからだの理解 |
| 2限 | 体育     | 造形基礎    | 介護総合演習     | 生活支援技術    | 書道Ⅱ        |
| 3限 | 現代文    | 書道Ⅱ     | LHR        | 生活支援技術    | 造形基礎       |
| 4限 | 政治・経済  | 調理      | こころとからだの理解 | 実用ペン字     | 日本史A       |
| 5限 | 生活支援技術 | ニュースポーツ | 現代文        | 調理        | 競技スポーツ     |
| 6限 | 生活支援技術 | 競技スポーツ  | 体育         | 総合的な探究の時間 | ニュースポーツ    |

**2年次...手話検定・介護福祉基礎、社会福祉基礎など**

## 福祉 車椅子実習の様子



**卒業後の進路について**

**北信広域連合に就職**



**商業実践系列**

## 時間割

### 商業実践

|    | 月      | 火       | 水     | 木             | 金       |
|----|--------|---------|-------|---------------|---------|
| 1限 | 経済活動と法 | 日本史A    | 秘書事務  | 信州の観光         | 時事問題    |
| 2限 | 体育     | ビジネス経済  | 信州の観光 | 東洋史研究         | マーケティング |
| 3限 | 現代文    | マーケティング | LHR   | ビジネス情報        | ビジネス情報  |
| 4限 | 秘書事務   | 小論文     | 時事問題  | 経済活動と法        | 日本史A    |
| 5限 | ビジネス情報 | 広告と販売促進 | 現代文   | 小論文           | 商品開発    |
| 6限 | 東洋史研究  | 商品開発    | 体育    | 総合的な<br>探究の時間 | 広告と販売促進 |

## 卒業後の進路について

### 簿記を学ぶために専門学校へ進学





# 人文科学系列（文系）

## 時間割

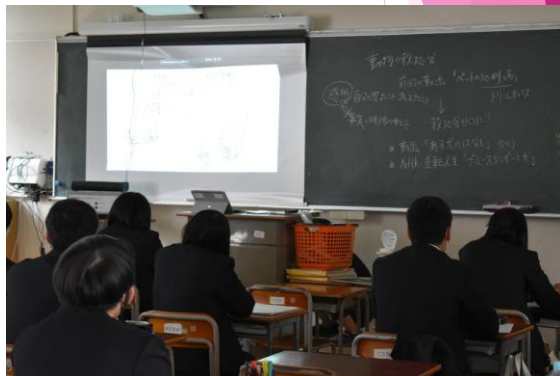
### 人文科学

|    | 月            | 火            | 水            | 木         | 金            |
|----|--------------|--------------|--------------|-----------|--------------|
| 1限 | 政治・経済        | 現代文          | コミュニケーション英語Ⅲ | 評論文読解     | 時事問題         |
| 2限 | 日本史A         | ビジネス経済       | 評論文読解        | 英文読解      | 英語会話         |
| 3限 | 体育           | 英語会話         | LHR          | 文書処理      | ビジネス経済       |
| 4限 | コミュニケーション英語Ⅲ | 小論文          | 時事問題         | 政治・経済     | 現代文          |
| 5限 | 文書処理         | コミュニケーション英語Ⅲ | 体育           | 小論文       | 中国語          |
| 6限 | 英文読解         | 中国語          | 日本史A         | 総合的な探究の時間 | コミュニケーション英語Ⅲ |

## 中国語



## 時事問題



## 卒業後の進路について

**四年制大学へ進学**

**将来は旅行会社への就職を目指す**

# 生産技術系列

## 時間割

### 生産技術 鈴木悠宇

|    | 月     | 火       | 水      | 木         | 金       |
|----|-------|---------|--------|-----------|---------|
| 1限 | 建築法規  | 現代文     | 造形基礎   | 表論文読解     | 建築構造設計  |
| 2限 | 日本史A  | 建築製図    | 表論文読解  | 建設実習Ⅱ     | 建築製図    |
| 3限 | 体育    | 建築製図    | LHR    | 建設実習Ⅱ     | 建築製図    |
| 4限 | 造形基礎  | 建築計画    | 建築構造設計 | 建築法規      | 現代文     |
| 5限 | 建設実習Ⅱ | ニュースポーツ | 体育     | 建築計画      | 競技スポーツ  |
| 6限 | 建設実習Ⅱ | 競技スポーツ  | 日本史A   | 総合的な探究の時間 | ニュースポーツ |

## 建築実習 ～空き家プロジェクト～



## 建築実習 ～空き家プロジェクト～



## 建築実習 ～空き家プロジェクト～



## 卒業後の進路について

### 大工を目指して専門学校に進学



# 自然科学系列（理系）

## 時間割

|    | 自然科学  |              |              |              |              |
|----|-------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|    | 月     | 火            | 水            | 木            | 金            |
| 1限 | 生物    | 体育           | 実用ペン字        | コミュニケーション英語Ⅲ | 数学研究C        |
| 2限 | 現代文   | コミュニケーション英語Ⅲ | コミュニケーション英語Ⅲ | 英文読解         | 生物           |
| 3限 | 日本史A  | 生物           | LHR          | 文書処理         | コミュニケーション英語Ⅲ |
| 4限 | 実用ペン字 | 数学研究C        | 数学研究C        | 生物           | 体育           |
| 5限 | 文書処理  | トレーニング       | 日本史A         | 数学研究C        | 小論文          |
| 6限 | 英文読解  | 小論文          | 現代文          | 総合的な探究の時間    | トレーニング       |

## 小論文



## 卒業後の進路について

四年制大学へ進学

将来は理学療法士を目指す

**ご清聴ありがとうございました。**